

1 SDGs体験型地域プログラムの第七次認定について

認定に当たっての考え方

- ① プレイヤー自身が発信することも重要視しているため、**意欲があるものを幅広く認定。**
 - 意欲が有る限り、県が伴走型で支援を行うことが基本姿勢。
 - 認定基準に未達の項目は、原則、磨き上げで対応。足りていない基準として、認定通知で明記。
- ② 支援の内容が定まらないもののみ、**認定を見送る。**
- ③ プログラムの継続や県と協力した取組が困難になった場合には、**認定を取消す可能性あり。**

1. 認定プログラムの構成

(1) 基準を満たしたものを、**全て認定**する。

- ① ひょうごフィールドパビリオンの展開趣旨にふさわしいか
 - ア) 各地域に根差したストーリーや稀少性、独自性など
 - イ) 地域や社会の諸課題を解決し、未来志向型の成果を探求
 - ウ) 事業の継続性や地域の持続可能性
- ② プログラムのブラッシュアップや周辺他プログラムとの連携
- ③ 社会通念上、懸念があるか。

(2) 基準を満たしたものを、**プレミアとして選定**

『各地域の風土・文化との親和性』や『事業の持続可能性』から地域の核となるもの

(3) 未達の項目があるプログラム

『今後、より地域を豊かにする可能性』が高いと期待できるもの

2. 認定外・対話を継続して再チャレンジ可能

第七次認定のプログラム概要

□ 第七次認定対象プログラム：

令和6年5月～令和6年8月までに応募のあったプログラムのうち、
辞退した1件を除く20件が対象

【第七次認定プログラム】

認定：15件（合計243件）

※既認定プログラムのうち、2件が認定を辞退

※応募プログラムのうち、4プログラムを2プログラムに統合

認定を見送る
：3件

- 地域に根ざしたストーリー等がない
- SDGsの学びがない

地域別件数

地域	件数(合計)
摂津	3(62)
播磨	6(94)
但馬	-(39)
丹波	4(27)
淡路	2(21)

分野別件数

分野	件数(合計)
震災復興	-(6)
自然・環境	5(63)
農林水産	-(31)
食	1(24)
経済・地場産業	3(57)
文化・芸術	6(62)

(1)認定プログラム候補(抜粋)

温故知新を肌で感じる神戸茅葺きツアー（神戸市）

【発信できるテーマ性】

- 神戸市北区に多く点在する約800棟もの茅葺き屋根の家屋。群集した地域は観光地化されてきているが、ここでは今も活用されている生きた茅葺き家屋が多くあり、神戸の里山風景を構成している。その中心で、伝統的な茅葺きの修復から、現代的な茅葺きへの挑戦を続けている茅葺き職人集団『くさかんむり』。
- 茅は、茅場の管理にはじまり、茅葺き屋根の活用を経て、田畑の肥料としても活用されなど、生物多様性や里山の保全に繋がる。欧州では、新築の建物にも茅葺き屋根が使われるなど、環境対策のアイコンに。
- 本プログラムは、神戸農村地域で里山体験などの事業者連携から地域活性化を目指すKOBE NOURISMが、神戸北区周辺で、伝統的な茅葺きの建物や現代的な茅葺きのツアーを実施するもの。茅葺きがもつ新たな魅力を再発見してみては。

概要：神戸市北区周辺に存在する伝統的な茅葺きの建物に加え、株式会社くさかんむりが手がけた現代的な茅葺きツアーを実施。茅葺きの成り立ちや材料など日本の里山文化を伝えるための解説を受けることができる。

実施主体：KOBE NOURISM



▲下谷上農村歌舞伎舞台



▲農村風景に溶け込む



▲高層建築物と農村



▲拠点の一つ・成道寺

丹波発：林業の6次産業化体験ツアー（丹波市）

【発信できるテーマ性】

- これまで森林資源は、人の手により、長期的に保護・保全され、維持されてきた。林業の担い手不足などで野放しにされた森林は、災害を引き起こす可能性を高め、山林の価値も下げる。持続可能で災害に強い地域社会を実現するためにも、**地域の森林資源を長期的に保護し、持続可能な形で活用する『山林が利益を生み出す仕組み』を構築**することが求められている。
- フォレスト・ドア**は、過疎地域に認定された青垣地区で、廃校した小学校を活用した『**森の情報発信基地**』。林業を新たなスタートアップビジネスと捉え、林業や森林保護などの情報発信などを通じて、**自然環境と地域経済の両面で好循環を生み出す地域デザインの構築を目指す**。
- 本プログラムでは、林業の現場、製材工場の見学や林業のセミナー、木のおもちゃミュージアムでの遊びの他に、**県産材100%のヴィラやサウナ等**を通じて、**林業の6次産業化を体現するもの**。

概要：間伐作業を行う現場や製材工場を見学するとともに、林業の実際の作業を自らの手で体験。また、兵庫県産木材100%で建てた一棟貸しの宿「ウッドヴィラ 心楽 -SHIGURA-」での宿泊とサウナも可能。

実施主体：株式会社フォレスト・ドア



▲情報発信ブース



▲ショップ



▲コワーキングスペース



▲ヴィラとサウナ

姫路市地場産業に触れてみる～マッチを通じて火に親しむ1日～（姫路市）

【発信できるテーマ性】

- 火を容易に活用するため1855年に安全マッチが発明され、**1875年に日本でも生産**されるようになった。明治・大正時代には、世界3大マッチ生産国の一角にまで。その中心地は交易の盛んな神戸である。ライターやチャッカマンの登場、喫煙者の減少等でマッチを取り巻く環境は厳しくなり、現在、**一貫生産するのは2社のみとなり、日東社がその1社**である。
- 近年、火を適切に扱えない子どもが増えているという。**災害時等**、電気が通じない時に、灯りを点すのに活用されるのが**マッチ役割の一つ**でもある。
- 本プログラムでは、そのようなマッチの**生産工程を見学し、オリジナルマッチ**を制作するとともに、**マッチの歴史と日東社が地域で果たしてきた役割を学ぶ**ことができる。

概要：マッチ生産過程見学、マッチの里ミュージアム見学、オリジナルマッチ制作

実施主体：株式会社日東社



▲マッチの棒部分



▲頭薬の乾燥



▲マッチ箱の制作



▲マッチの里ミュージアム)

第七次認定プログラム（事務局案）

一覧：15件

プログラムの名称	実施主体	地域
< 摂津 >		
1 温故知新を肌で感じる神戸茅葺きツアー	KOBE NOURISM	神戸市
2 神戸新開地体験ツアー	NPO法人新開地まちづくりエヌピーオー	神戸市
3 「猪名川流域の母なる地を実感し、みんなで維持していくプロジェクト」	大島小学校区まちづくり協議会	猪名川町
< 播磨 >		
4 森林のBGMを聴きながら（聴覚）、松を作り（触覚）、松を飾り（視覚）松を香り（嗅覚）、松を食す（味覚）、世界唯一の『松の五感盆栽体験教室』	亀次郎商店	高砂市
5 播磨の豪農の館から学ぶ家と生活と気配り	コヤノ美術館	西脇市
6 「日本のへそ」を歩き、地球と宇宙に親しむ	(公財)西脇市文化・スポーツ振興財団	西脇市
7 姫路市地場産業に触れてみる ～マッチを通じて火に親しむ1日～	株式会社日東社	姫路市
8 童謡「赤とんぼ」の情景復活を目指す各種実験の観察や作業体験	NPO法人たつの・赤トンボを増やそう会	たつの市
9 しそう森林セラピー	(公財) しそう森林王国観光協会	宍粟市

第七次認定プログラム 一覧：15件

<丹波>

- | | | | |
|----|--|---------------|-------|
| 10 | 丹波篠山クラフトヴィレッジ「丹波篠山のものづくりの想いを体験する」 | 丹波篠山クラフトヴィレッジ | 丹波篠山市 |
| 11 | 織田信長ゆかりの地、柏原藩の武家の町で時代を体感 | 観光まちづくりの会 | 丹波市 |
| 12 | ～Chef's Table～ フレンチシェフと楽しむ特別な時間
里山丹波のオーベルジュで楽しむ丹波の食まるごと体験 | 里山ホテルかねのね丹波 | 丹波市 |
| 13 | 丹波発：林業の6次産業化体験ツアー | 株式会社フォレスト・ドア | 丹波市 |

<淡路>

- | | | | |
|----|--|-------------------------------|-------|
| 14 | 里山基地で自然を満喫しよう～めいっぱい遊んだ後は、うずしお温泉でリフレッシュ～ | 伊加利源泉マルシェ実行委員会 | 南あわじ市 |
| 15 | 発酵が生み出す天然藍染め体験—はじまりの島でつくる、あなただけのオリジナルブルー | おのころ藍 /
AWAJI藍LAND project | 淡路市 |

2 諸報告

- ・「ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル2024」開催報告

ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル2024 開催報告

- **日時** 令和6年10月12日(土)～13日(日) 各10:00～17:00
- **会場** 神戸ハーバーランド (スペースシアター・デュオこうべ)
- **出展者** フィールドパビリオン74プログラム
(12日：49プログラム、13日：25プログラム)
- **内容 (主なもの)**



10/12(土)		10/13(日)
スペースシアター	デュオこうべ	デュオこうべ
<p>ステージイベント(10時～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ オープニングイベント ・丹波篠山デカンショ踊り(兵庫県丹波篠山デカンショ節保存会) ・開会宣言 (守本企画部長) ○ オープニングトーク (橋爪アドバイザー) ○ FPプレーヤーによるステージイベント ・西脇高校生による播州織ファッションショー(西脇市) ・震災関連の紙芝居((株)ほくだん) ・新温泉町PRショー (湯村温泉観光協会・日本精機宝石工業(株)) ○ パフォーマンス (KOBerries♪、CHONMAGE JAPAN) ○ Kiss FM KOBE公開収録(クマガイタツロウ) <p>ブース出展</p> <p><u>ひょうごの酒</u> 日本酒の紹介、試飲 伊丹市、西宮市</p> <p><u>但馬</u> スチを使った手筈づくりワークショップ NPO法人上山高原エコミュージアム</p>	<p>ブース出展</p> <p><u>ひょうごの産業</u> 肥後守ナイフの切れ味体験・商品展示・販売 (株)永尾かね駒製作所</p> <p><u>ひょうごの歴史・まちづくり</u> 生石神社・石の宝殿・竜山石の紹介、アクセサリーや小物販売 (一社)高砂市観光交流ビューロー</p> <p><u>淡路</u> 懐かしいオモチャ「吹き戻し」体験(吹き戻しUFOキャッチャー等) (株)吹き戻しの里</p> <p><u>但馬</u> 鉱物・化石・豊岡杞柳細工の展示 (公財)玄武洞ミュージアム</p>	<p>ブース出展</p> <p><u>ひょうごの食</u> 赤穂の塩作りワークショップの紹介、物販 AMAMI TERRACE</p> <p><u>ひょうごの文化・芸術</u> 古代体験「刈ヅル木簡名札づくり」のワークショップ 兵庫県立考古博物館</p> <p><u>ひょうごの自然・環境</u> 日本最大級のパンマ運河式閘門「尼ロク」をめぐるツアーの紹介 (一社)あまがさき観光局</p> <p><u>但馬</u> たじま牛の魅力探訪(観光案内DVD)放映等による小代の魅力紹介 香美町小代観光協会</p>
「生成AI体験」、「コウトリ折り紙」、「フィールドパビリオン缶バッジづくり」ブースを設置		

■当日来場者・来場者アンケート等（速報値）

区 分	内 容
来場者数（速報値）	約 5,000人（10/12 スペースシアター 1,000人、デュオこうべ2,000人、10/13 デュオこうべ2,000人）
来場者アンケート結果	<ul style="list-style-type: none"> ●兵庫県民だが知らないことが多くあり、全地域をまわる旅をしたいと思った／各市町を知るきっかけになった／他の市町の紹介も見たい／生産者の話を聞いて良かった／体験してみたいと思った／現地に行きたいと思った。万博が終わっても続けてほしい。 ●万博会場でも見られるのを楽しみにしている。 ●売り込み色が薄かったので、安心して回ることができた。 ●会場での案内が少なく分かりづらかった。興味深いブースもあったので、少しもったいないと感じた。 ●もっと積極的に声かけなどをしてほしかった。
外国人モニターアンケート結果	<ul style="list-style-type: none"> ●言語の壁を感じた。準備が十分でない、取組の目的等を理解させることはできない。 ●多くの外国人がFPの取組を気に入ると思うので、自らの活動のPRを続けるべき。 ●英語で完璧に説明する必要はない。ポディンゲージ、iPad（字幕付きの映像や写真）、多言語リーフレット、外国語説明に繋がるQRコード等を活用するとよい。翻訳アプリは機能していた。 ●兵庫に関する英語の説明と写真があると面白いだろう。兵庫の歴史に触れるのもよい。 ●宗教上の制約に配慮し、原材料や特定食品（酒類や豚肉等）に関する表記があるとよい。 ●音楽のほか、アニメなど国際的に人気のあるカルチャーの部分があれば、多くの人を惹きつけられる。

2 諸報告

- ・「ひょうご EXPO デジタルスタンプラリー」の実施

実施概要

開催期間

2024年10月13日～
2025年3月31日
※4月以降も継続実施予定

デジタルコイン獲得場所

各フィールドパビリオンプログラム会場

デジタルコインの種類

プレミアプログラム(※1)をモチーフとした
エリアごとに異なる9種類のNFT(※2)

※1 ひょうごフィールドパビリオンプログラムの中でも、
とくに体験して欲しい、地域の核となるプログラム。

※2 NFT=Non-Fungible Token。ブロックチェーンという技術
を活用した偽造やコピーができないデジタルデータ。

参加方法

EXPO 2025 デジタルウォレットアプリ
をダウンロードして、フィールドパビリ
オンに設置されたQRコードを読み取り、
デジタルコインを獲得

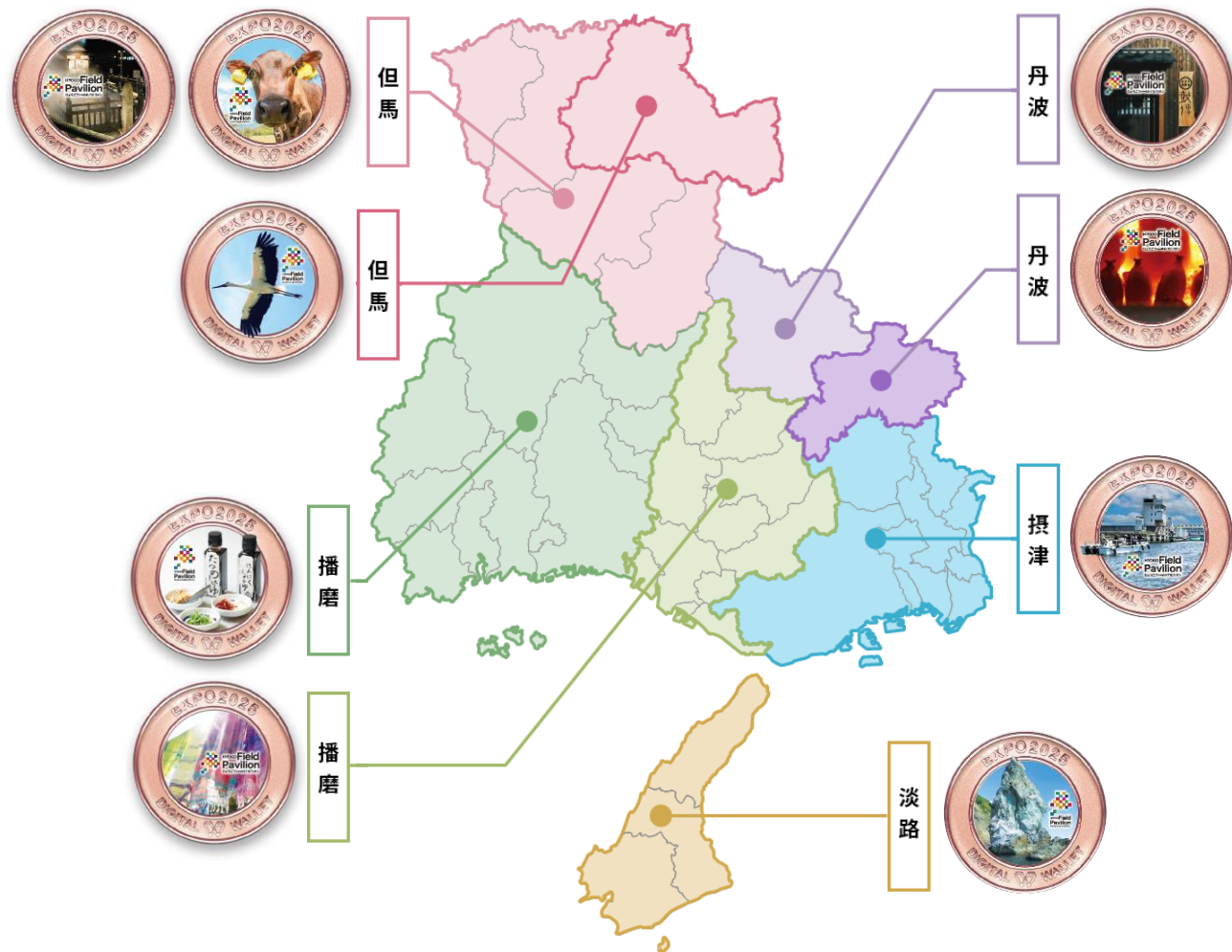
QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

特典

9種類全てのデジタルコインを獲得した方の中
から抽選で500名様にミyakupa!2,000円分(※3)を
プレゼント

※3 万博会場の内外を問わず利用可能な大阪・関西万博独自の電子マネー

※申込み締め切りは2025年2月28日(予定)



▶ 全て集めると「ひょうごフィールド
パビリオンコンプリートNFT」を獲得



2 諸報告

- ・ボランティア募集開始

募集概要

大阪・関西万博を機に兵庫県が設置する2箇所の情報発信拠点において、兵庫県が有する多彩な魅力を発信することとしており、両会場の運営をサポートしていただくボランティアを募集しています。

<p>場所</p>	<p>万博会場 関西パビリオン「兵庫県ゾーン」</p>  <p>関西広域連合提供</p>  <p>大阪市此花区夢洲</p>	<p>ひょうご EXPO TERMINAL (兵庫県立美術館ギャラリー棟3階ギャラリー)</p>  <p>©Nobutada Omote</p>  <p>兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1丁目1-1</p>
<p>期間</p>	<p>2025年4月13日(日)～10月13日(月・祝)</p>	<p>2025年4月上旬～10月13日(月・祝)</p>
<p>活動時間</p>	<p>10:00～17:00</p>	
<p>募集人数</p>	<p>延べ募集人数 500名程度</p>	
<p>条件</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県に居住、通勤・通学している方、またはしていた方 ・令和7年4月1日時点で18歳以上の方 	
<p>受付期間</p>	<p>2024年10月2日(水)～12月27日(金)</p>	
<p>応募方法</p>	<p>特設ページから申込み: https://expo2025-hyogo-fieldpavilion.jp/volunteer (兵庫県万博専用ホームページ)</p>	